

ずっとときれいでいたいから…

洗い続ける素肌美容法<sup>®</sup>

はじめに

この小冊子は、広島の主婦（高橋八重子）が十数年前に提唱し始めた「洗い続ける素肌美容法」について、一人でも多くの方に知っていただきたいと作成したものです。

油分そのものである化粧品を塗り込むのをやめ、正しい洗顔を続けてゆけば、お肌は美しさを取り戻してゆくというのが、この美容法の基本です。美しい素肌を取り戻された方たちの口から口へ、この美容法は急激に広まっています。

化粧品や美容法について、従来「常識」とされてきたことを忘れて、しばらくの間この小冊子とおつき合いください。

ビューティサポー株式会社

## 目次

「洗い続ける素肌美容法」について	高橋 八重子	4
美容法体験記		19
気長に続けてシミが消えました	安田 蓉子	20
黒ずみもシミもきれいに消えました	相沢 京子	24
ニキビも顔の赤みも消えました	三苫 佐智子	28
高くなくシンプルなのが一番	林 かわり	32
吹き出物のないきれいなお肌に	黒木 千賀子	36
私は最初からこの美容法です	難波 美織	40
白い素肌を引き立てるメイクを	藤野 カヨ	44

# 「洗い続ける素肌美容法」について

## なぜ女性にだけシミが？

女性は、ほとんどの方がお化粧が大好きです。以前は、高校を卒業する18歳前後からお化粧をする方が多かったです。今では高校生、いや、中学生までもが、化粧品を使い始めています。

ところで、「女性はどのようにしてお化粧をするのでしょうか」という質問に、あなたな



高橋 八重子

らどうお答えになるでしょう。「自分を美しく見せたいから」「美しい素肌を保つために」など、いろいろな答えが頭に浮かびますね。

でも、ここでちょっと冷静になって、よく考えてみてください。美しい素肌づくりをと熱心にお手入れを続けてきた女性にだけ、なぜシミができるのでしょうか。若いころに比べてお顔が何となくすんだ感じになってきたのはなぜでしょう。お手入れをしている顔の方が、首よりも汚れた感じになってしまったのはどうしてでしょう。

あなたはもう、私が何を言いたいのかお分かりですね。若い女性の方には、夢や憧れをこわしてしまふことになるかもしれないませんが、シミやくすみ、吹き出物などお肌のトラブルのほとんどは、化粧品が原因なのです。私は、シミができて悲しい思いをした私自身の体験や、シミのある多くの方のお肌を拝見した経験を通して、「犯人は化粧品です」と、はっきりと申し上げることができます。

もつとも、化粧品がお肌のトラブルの原因だということは、私が最初に言い始めたわけではありません。書店に行ってお探しになれば、化粧品の危険性を指摘する本が、きつと何冊か見つかるはずです。ただ、私がそれらの本を読んでみて不満なのは、「それでは女性はどうすれば良いの？」という疑問が、どうしても残るからです。「化粧品は一切使わない方が良い」と結論づけている本もあります。が、現実的に、化粧品を全部手離せる女性が、どれくらいいらっしゃるのでしょうか。

お肌のトラブルの原因は化粧品、という事実から目を逸らさず、お肌にとって最善の美容法を追求する——これが、私のたどってきた道でした。

## お肌にとって化粧品は“異物”

私が、お肌のトラブルの原因が化粧品だと知ったのは、50歳のころ、ある化粧

品会社のマネージャーをしている時でした。私は「女性を美しくする仕事についているのだ」と誇りを持ち、毎日張り切って、販売員の方たちの家を車で飛び回っていました。ところがいつの間にか、その私の顔が黒くなり、シミができてしまったのです。

化粧品が原因だなどとは思いつかず、私は最初「車で飛び回っているからかな？」と考えていました。その私に、化粧品は鉱物油で作られていること、それがシミの原因であることなどを教えてくださったのは、マネージャー仲間のIさんという方でした。Iさんに勧められた本を読んだ私は、言葉では表せないほどのショックを受けました。本に書いてあることが一つひとつ、私自身の顔のシミにぴったりと当てはまるのです。

昨日までは知らなかったから出来たこの仕事だけれど「事実を知った以上、この仕事は続けられない」と、私は辞表を提出しました。そして「化粧品でシミが

できたのだから、シミが消える化粧品もきつとあるに違いない」と考えた私は、いろいろな化粧品や美容法を試し続けました。しかし、結果的には、満足できるものはありませんでした。

「もうこうなったら、自分で安心して使えるものを自分で作るしかない」——私は昭和58年、オリジナル化粧品を作りました。もちろん、化粧品を作るというのは簡単なことではありません。化粧品工場をあちこち訪ね、私自身が使いたい化粧品についてお話しをし、多くの方のご協力を得て、やっと実現したのです。このオリジナル化粧品を、現在は広島県高宮町の自社工場で製造しています。

私にとっては、真心を込めて作った、わが子のようにかわいい化粧品です。でも私は、私のオリジナル化粧品を含めて、化粧品はどんなに優れた原料を使っても、お肌にとっては「異物」だと申し上げています。例えば、量の多少は別にして、防腐剤や殺菌剤を入れなければ、販売するための化粧品は作れません。

また、良質の植物油や動物油を使ったとしても、自分の体内で作られた最良のク  
リーム「皮脂」に比べれば、あくまでも「異物」にすぎません。

## 化粧品と上手につき合うには

それでは、化粧品はお肌にとって、マイナスばかりでしょうか。答えはノーで  
す。お肌にとって、「異物」ではあっても、化粧品には大切な役割もあります。

例えば、紫外線からお肌を守るのも、化粧品の大切な役目です。お肌は、何も  
つけずに日光に当たり続けると、老化が進んでしまいます。これを「光老化」と  
呼びます。また、ひどい場合には、皮膚がんにつながることもあります。

また、「みずみずしいお肌」という表現があるように、お肌にとって大切な  
は、油分ではなく水分です。お肌にたっぷりと水分を補給し、与えた水分が逃げ  
ないようにするのも、化粧品の役目のひとつです。

こうした、化粧品機能面からの必要性のほかに、見逃せないのは精神的な効果です。口紅をちよつと塗るだけで何歳か若返ってみられるというのは、女性にとってはやはり大きな魅力です。ちよつと改まった席などに、お化粧をせずに出られるという女性が、どれだけいらっしやるでしょうか。

私は、この“女心”は決して無視してはいけないと思っています。前に述べたように、化粧品を敵視して、「一切使わない方が良い」などと書いてある本の著者は、私を知る限りすべて男性の方です。男性に「使わない方が良い」と言われても、私も含めて女性は、化粧品が手離せないのです。それでは、どうすれば良いのでしょうか。

私が、長年の試行錯誤の末に得た結論は「洗う」ということです。化粧品は、お肌でできるだけ負担をかけないものを必要なだけ使い、使い終わったら、毛穴などお肌に残さないように、きれいに洗い流してしまふのです。そうして、お肌

を休ませる時間を作れば、お肌のトラブルの多くは防げるのです。

「洗う」と聞いて「なんだ、そんな簡単なことか」と思われた方もあるかもしれませんが。でも、私が過去に数え切れない多くの方のお肌を拝見してきて、その簡単なことがきちんとできている方は、ほとんどいらつしやいませでした。正しい洗顔をしてお化粧をきれいに洗い流すというのは、意外に難しいのです。化粧品自体も、お肌に残留しにくい、つまり洗えばきれいに落ちやすいものでなくてはなりません。正しい洗顔をすることが何より大切です。

## “自然な力”で美しいお肌に

このようにして、正しい洗顔でお肌を休ませることで、お肌は少しずつ、美しさを取り戻してゆきます。なぜなら、人間の体には自然な治癒力、いわば“美しくなろうとする自然の力”があるからです。この自然の力を大切にし、それをフル

に引き出してやる手助けさえすれば、美しく健康的な素肌はよみがえります。

人間の体が持つこの自然の力は、本当に不思議なものだと思います。例えば、皮脂はお肌の表面をなめらかにし、外気からお肌を守るために、自然に分泌されます。また、お肌を美しくするためのホルモン（副腎皮質ホルモン）も、私たちの体内で作られています。

ところが、多くの女性は、この自然の力に反したお手入れを続けておられるのです。落ちにくい鉱物油の化粧品を毛穴の奥深くまで塗り込んで皮脂が出にくくしておられる方もたくさんいらっしゃいます。皮脂が出られなくなって、お肌の油分が不足してしまうと、またよけいに「異物」である化粧品でそれを補おうとされます。これではもう悪循環です。

また、薬害として社会的な問題になっているのは、ステロイド（副腎皮質ホルモン）入りの軟膏の副作用です。副腎皮質ホルモンは、お肌にスツと吸収されま

すから、表面に塗れば、お肌はサツときれいになります。ところが、表面から与えることで、体内からの補給機能がいわばサボタージユを始めます。そうなるとう表面から補給しない限り、美しいお肌を保てなくなってしまいますのです。

ステロイド軟膏の使用をやめて、ひどい副作用（リバウンド）に悩まれる方はたくさんおられます。私はこれも、自然の力に反して美しい素肌を求めた結果ではないかと考えています。

正しい洗顔をすることで、皮脂は汚れとともに一時的に落ちてしまいます。でも、普通の肌ならまた皮脂が分泌され、数十分後には元のお肌に戻ります。化粧品だけではなく、古い角質を取り除いて新陳代謝を活発にするためにも、やはり洗顔が大切なのです。

## 洗顔だけできれいになれる？

さて、こうして洗顔の大切さを訴え続けていると、「正しい洗顔だけをしていればきれいなお肌になれる」と思い込まれる方もあって、困ってしまうことがあります。よく、洗い続ける素肌美容法を始めて、短期間でお肌がサツと白くなつたとおっしゃる方があります。それは、正しい洗顔によつて、お肌の表面の汚れが取れたからです。このように、正しい洗顔が何よりも大切なのですが、美しいお肌を作り保つには、それだけでは十分ではありません。

まず、正しい洗顔をしたら次に、水分をたっぷりと補給しなければなりません。よく、水分よりも油分の補給を第一に考えておられる方がありますが、私は以前そんな方に「お花が枯れかかったら、お水をたっぷりと与えますよね。油を与えるなんて方はいらっしやいませんか〜。お肌だってそれと同じです」とお話ししていました。

そして次に大切なのは、お肌を紫外線から守ることです。前にも述べた通り、お肌にとって何よりの大敵は紫外線です。ところが、私に言わせれば、正しい紫外線対策をされている方も、本当に少ないのです。

例えばSPF値という数値があり、UVケア用の化粧品の多くに、その数値が表示されています。そして多くの方は、SPF値が高ければ高いほどお肌に良いのだろうと思われています。

ところが、SPF値というのは、紫外線のうちUVB波をどれだけ長時間防ぐかということだけを示す数値なのです。紫外線にはほかに、UVA波、UVCB波があります。UVCB波はオゾン層があるため地球上には（今のところ）届かないと言われていますが、UVA波は曇った日でも私たちに降り注ぎ、お肌を黒くしわっぽくします。また、SPF値を上げるために有効だとして使われるのが紫外線吸収剤ですが、私はこれにも反対です。なぜなら吸収剤は、溶剤として油を使

うからです。油を塗ったお肌に日光が当たると油焼けを起こすというのは、私だけではなく多くの方が指摘されていることです。

話が横道にそれてしまいましたが、正しい洗顔はもちろん、水分を与える、紫外線を防止するなどトータルな正しいお手入れを続けることが、美しく健康なお肌づくりには大切なのです。

## どんどんと広がる美容法の輪

私が二十年近く前、たった一人で訴え始めた美容法は、思いもかけずクチコミで全国に広まり、今では約十万人の方に愛好していただいています。そして、現在も、毎月1000人以上の新しい方が、美しい素肌づくりの輪に加わってくださっています。

そして、私がとても心強く感じるのは、多くの方たちから毎日、お喜びの声を

いただけることです。「シミが消えました」「ニキビが出なくなりました」「友達に「白くなったわね」と言われたんですヨ」……。こうした声に支えられて、私は今までの道を歩んできました。本当にありがたいことだと思えます。

また、もうひとつ私が心強く思うのは、美容アドバイザーが全員、洗い続ける素肌美容法の体験者だということです。全員がこの美容法の素晴らしさを自分のお肌で実感し、この職場を選んできたのです。中には、ステロイド軟膏のリバウンドを克服した体験を持つアドバイザーもいます。シミが消えた、ニキビが出なくなったなど、それぞれのアドバイザーが貴重な体験を持ち、お肌にトラブルのある悲しみを知った上で、アドバイスをさせていただいています。

ですから、美容アドバイザーの年齢もまちまちです。20歳代から50歳代のアドバイザーまでいます。普通の化粧品会社の美容部に比べると「変わった会社だな」と思われるかもしれませんが、私はむしろ誇りにさえ思っています。お肌のトラ

ブルの悩みは、体験した者でなければわからないからです。

これからも、多くの方たちのお喜びの声に支えられてこの美容法の輪はどんどんと広がってゆくでしょう。そして、どんなに輪が広がっても、お一人おひとり親身になってアドバイスさせていただく美容アドバイザーが、私の会社にはそろっています。

山深い里に降った一粒の雨が、一滴一滴と集まって小さな流れを作り、別の流れを集めて次第に川幅を広げ、大河となってやがては海に注ぐという、私の会社の自社工場の窓に作ったステンドグラスと同じイメージが私の頭の中にはいつもあります。この美容法の流れは、まだまだ小川に過ぎないのかもしれませんが。でも私は、いつの日か大河になり、海に注ぐと固く信じています。

そしてそれは日本国中、いや全世界から、お肌のトラブルで悩む女性が一人としていない日だと私は考えています。

# 美容法体験記

体験記をお寄せいただいた方にご迷惑が  
かからないよう、詳しい住所は省略させ  
ていただきました。ご了承ください。

# 気長に続けてシミが消えました

北海道北広島市

安田 蓉子 (70歳)

会員番号 ヤT0435

私にビューティサポールの美容法を教えてくださいましたのは、東京から札幌へ転居して来られ、教会で知り合いになった、Sさんという方です。テニスをなさるためにシミがたくさんあるSさんは、東京のテニス仲間の方から、この美容法を勧められたそうです。

最初、Sさんから話を聞いた私は、「あなたのシミが薄くなったら私も始めるわ」と答え、そのまましばらくは忘れたままになっていました。ところが、数カ月たち、ある日Sさんの顔を見ると、本当にシミが薄くなっているではありません

んか。それを見て「これはいい美容法だ」と思った私は、東京オフィスへ連絡をとり、早速始めることにしました。

若いころから、いろいろな化粧品をどんどん使った私の顔には、左右のほおに、濃いシミができていました。特に左のほおのシミは大きく、写真でもはっきり分かるほどでした。シミが消えるといわれる化粧品を使うなど、自分でもいろいろ試しましたが効果はありません。良くないと自分でも分かっていたながら、厚化粧をしてシミを隠していました。

電話で美容法やお手入れの方法など詳しい説明を伺った私は、平成3年6月22日から、この美容法を始めました。朝晩、入念な洗顔を続け、1ヵ月くらいたったころに感じたのは、顔全体が白っぽくなったことでした。でも、肝心のシミは全く変化がありません。始めて半年以上たった平成4年2月16日には、ニューオータニ札幌で開かれたビューティサポールのパーティに出席し、高橋先生、Sさん

と3人で写真を撮っていたいただきましたが、その写真にも、私の左ほおのシミははっきり写っています。

ただ、右ほおの小さなシミは、自分でも気づかないうちに、いつの間にか消えていました。洗い続けるというこの美容法の考え方に共鳴し、長く続けるしかないと思った私は、自分が実験台になったつもりで、左ほおの大きなシミの変化を待ち続けました。

その、シミが薄くなり始めたのは、美容法を続けて2年半以上たった、平成6年3月ころのことでした。最初はシミの楕円形が全体的に小さくなり、次に、中心部分から薄くなってゆくのが、自分でもよくわかりました。変化がはじめてからは嬉しくて、顔全体を洗った後、シミの部分を改めて洗い直すというお手入れをしていました。

そして、最終的に左ほおのシミが消えたのは、その年の10月だったと思います。

美容法を始めて3年ちよつとかかったことになりましたが、感激した私は、ビューティサポールのオフィスへ「シミが消えました」と報告の電話を入れました。

その間、雪焼けで顔がシミのようになったこともありますが、これは長くかからず、いつの間にか消えました。また、以前は口の下あたりにしばしば吹き出物が出て、その跡がシミのようになっていましたが、それもきれいに消えましたし、吹き出物もほとんど出なくなりました。

私はもう、年金をいただける年齢になりましたが、主人は時どき私に、「ママはいつもきれいだね」と言ってくれます。私は「そんなお上手を言って…」と答えるのですが、きつと主人も私と同年代の方の肌を比べて、そう言ってくれているのだと思います。シミを取るには年月がかかりますが、あせってはだめです。気長に構えて、白くみずみずしい素肌さえ作れば、あとは本当に簡単なお手入れとお化粧品で、毎日をすごすことができるのですから。

# 黒ずみもシミもきれいに消えました

千葉県浦安市 相沢 京子 (58歳)

会員番号 AT0540

「洗い続ける素肌美容法」を始める前の私の顔は、それはひどいものでした。いわゆる化粧焼けなのか顔全体が黒く、友達が悪いと思ってか言いませんでしたが、姉からはいつも「顔の色が黒いわね」と言われていました。

また、両目の下には、大型のソバカスのようなシミがポツポツとありました。特に左目の下のシミはひどくて、ファンデーションをつけて撮った写真にも、はつきりと写っているほどでした。

良い化粧品を求めて、次から次へといろんなものを試しましたが、どれも気に

入るものではありません。フランス製の高い化粧品や、吹き出物が出て皮膚科へ行った時に勧められた化粧品もダメでした。そのころの私は黒い顔を厚いファンデーションで隠しながら、何か良いものはないかと探し続けていました。

そんな私がビューティサポーを知ったのは、家のポストに入っていた石けんのサンプルがきっかけでした。試してみてもさっぱりとした使い心地が気に入った私は、平成3年10月26日に東京オフィスを訪ね、詳しい説明やお手入れの方法を伺って、この美容法を始めてみることにしました。

教えていただいた通りの洗顔をしてまず驚いたのは、1週間くらいは洗顔するたびに、ポロポロとかすのようなのが落ちたことです。何だかきれいな肌になっっているようで、うれしくなってきました。

ただ、ファンデーションの厚塗りをやめて水おしろいだけにしたため、会社へ行っても周囲からジロジロと見られているように思え、恥ずかしい感じがしまし

た。これも1週間ほどたつと平気になりましたが、その時は、「せめてシミの部分だけにでもファンデーションを塗りたいな」と思ったものです。

その1週間くらいが過ぎて最初に感じたのは、顔全体の黒ずみが取れたことでした。そして、両ほおの部分が特に白くなってゆき、半年くらいたったころには、素顔で買い物に行っても平気なくらいにまでなれました。

ただ、シミはなかなか頑固で、すぐには消えませんでしたし、顔全体が白くなるとよけいに目立ちます。我慢して続ければ必ずきれいになれると自分に言い聞かせながらお手入れしましたが、結局、目立たなくなるまでに2年ちよつと、完全に消えるまでに4年近くかかったと思います。今では、左目の下にあった濃いシミも、全くわからないまでになりました。

シミや黒ずみだけでなく、以前は口の回りによく出ていた吹き出物も、始めて半年くらいたってからは出なくなりまし、吹き出物をつぶした跡がシミのよ

うになっていたのも、きれいになくなってしまいました。また、この美容法を始めたころは肌がカサカサしたこともありましたが、最近ではむしろ、しっとりとした肌になったと感じています。

それに、肌が何となく柔らかくなってきたと思いますし、同じ年代の方と比べて感じるのは、この美容法を続けていると、シワもできにくいのではないかと思います。主人や姉も、今では「白くなった」とか「きれいな肌になった」と言ってくれます。

この美容法をもっと早く知っていればと思うとともに、時間はかかっても順調にきれいな肌になれたことが、私はうれしくてなりません。シミがあるのに薄化粧にしたり、顔全体が白くなってシミが目立ったりと、一時的に恥ずかしい思いをすることもありますが、私の体験を振り返ってみると、それを通過できるかどうか、美しい素肌を作れるかどうかの大きなポイントだと思っています。

# ニキビも顔の赤みも消えました

福岡県太宰府市 三苦 佐智子 (27歳)

会員番号 ミー50006

中学生のころからひどいニキビに悩まされ始めた私は、中学2年生の時から皮膚科医に通い、塗り薬と飲み薬をいただいて使っていました。飲み薬を飲むとニキビはなくなるのですが、飲むのをやめるとまた出てしまいます。最初はほおに出ていたニキビは、高校生になると鼻の回りやおでこにまで広がります。そのうち、両目の下から鼻にかけて、マスクをかぶったように赤黒くなってしまいました。

短大に入ってから、それを隠すように2色のファンデーションを塗っていましたが、ある時、香りの強いファンデーションを使ったところ顔が赤くなってほ

てり、それ以後、赤ら顔の状態がよけいひどくなってしまいました。

お化粧をしないと外に出られないという悲しい思いをしていたころ、アルバイト先でもきれいな肌をされている方に、「何を使われているんですか？」と尋ねたのが、ビューティサポーを知るきっかけでした。話を聞いた私は早速、平成5年6月に博多天神オフィスを訪ねました。

ただ、私が薬を使用していたことから、使用をやめるとリバウンドが出る可能性があること、母に相談して始めるかどうか決めるようにというお話があり、その日はそのまま帰ることになってしまいました。帰宅して相談すると、母は最初は心配していましたが、そのうち「良さそうだし、大丈夫じゃないの」と言い始めました。そこで、数日後の6月27日に再びオフィスを訪ね、お手入れの方法を教えてくださいました。

ただ、私の場合はお手入れといっても、洗顔して水分を与え、パウダーをはた

くという簡単なものです。それだけのお手入れを毎日続けるうち、1カ月たったころには、自分ではわからないのですが、高校の時の友達から「だいぶ落ち着いてきたね」と言われ始めました。

その後は、ニキビも次第になくなってきたので、私はコンパクトを使いたいと希望しましたが「まだ使ってはいけません」とのこと。結局、始めて4カ月たった10月に、始めてコンパクトを使わせていただけのようになりました。そのころにはお肌の状態は随分良くなって、友達からも「きれいになった」と言われ、私はもちろん、母もとても喜んでいました。

ニキビや赤みが消えていっただけでなく、私のお肌はその後、ハリが出てきたとも感じます。以前はザラザラとした感じのハリのない肌で、友達からも「10代の肌じゃない」と言われたことがあります。何となくサラサラツツとして、特に鼻の脇などはツルツルとして弾力があるように感じます。

また、平成7年の夏には、職場の人からも「白いねえ」と言われました。小さいころから地黒の肌だと思い込んでいた私にとって、自分が白い肌になれるなどとは、思いもよらないことでした。

始めて間もないころは、赤みがすぐに引かないため、「隠した方がラクだ」と挫折しかかったこともありました。赤みがこのままシミになってゆくのではないかと思い、落ち込んだこともあります。でも、今は続けてきて本当に良かったと思います。

電車の中でも普通に顔を上げて座っていられるのは、以前の私には考えられないことでした。ちよっとしたお買い物にも素颜で出かけられる今のお肌が、私は夢のような気がします。

# 高くなくシンプルなのが一番

東京都府中市 林 かおり (35歳)

会員番号 ハT0817

私は、シミやニキビなど特に思い悩むようなトラブルがあつてビューティサポ  
ーの美容法を始めたわけではありません。ただ、年齢的にシミのない今から、将  
来苦労しなくてもよいように手を打っておこうと考えました。また、結婚して出  
産すると、どうしても高いものは使えないだろうと思ひましたし、お手入れも手  
間のかかるのはだめだろうと思つていました。高くなくシンプルで長く続けられ  
るものを——この私の希望にぴったりだったのが、ビューティサポだったとい  
うわけです。

私の肌は、以前、化粧品をつけてヒリヒリとかぶれたことがあったり、安い乳液をつけてかぶれそうな感じになったことがありますから、少し敏感肌なのかなと思います。自分で試してみると、どうもアルコールの入っているものは、私の肌には合わないようです。そのため、アルコールの入っていないものをいろいろと探したり、私が20歳のころから多くなった「自然化粧品」と呼ばれるものを使ってみました。

でも、結構高くつくものも少なくありませんでしたし、どれもが不満はないけれど満足できないという感じで長続きせず、「もっと良いものはないのだろうか」と、いろいろ替えてみていました。

そんな時、通勤途中に手配りされたのが、ビューティサポアのチラシと石けんのサンプルです。石けんを使ってみて、これは良いと感じた私は、平成5年8月6日に東京オフィスへ行き、説明を聞いて始めてみることにしました。

始めてみて、私が何よりも気に入ったのはお手入れが簡単なことです。基本的には正しい洗顔だけですからとてもシンプルで、マッサージをしてクリームを拭き取るといった面倒さは全くありません。また化粧品も、ベタベタした感じが全然なく、サラッとしているのがとても気に入りました。

こうして約2年半、この美容法を続けてきて思うのは、顔全体のくすみが取れたということです。以前、油性のファンデーションを塗っていたころは、朝塗ってもお昼になるとくすんだようになり、顔が暗い感じになっていました。お昼には油を拭き取ってファンデーションを塗り直すのですが、夕方になると、また同じ感じになってしまいます。

ところが、今はそれが全く気になりませんし、素肌のくすみがないので、パウダーをはたかなくても平気です。それに、以前は冬になるとほおのあたりが白っぽくなり、カサカサとしていたのでクリームを塗ったりなどしていましたが、今

は冬場でもカサつきません。

このように、私はこの美容法を始めて、トラブルらしいものもなく、本当に順調にすごしてきました。その間、出産も経験しました。よく、出産して肌トラブルが出たという方がありますが、私の場合は全く関係がありませんでした。それどころか、出産して1カ月間くらいは満足なお手入れもできなかったにもかかわらず、肌はずっときれいなままでした。

私は私の体験から、妹にも高校を卒業する時、この美容法を勧めました。妹は最初、ビューティサポールの石けんで洗顔し、ほかの会社の化粧品を使っていたようですが、ベタベタしたのが嫌なようで、今はビューティサポール一本にしています。

ずっとトラブルのないきれいな素肌でいられるように、私はこの美容法をいつまでも続けたいと思っています。

# 吹き出物のないきれいなお肌に

宮崎県延岡市 黒木 千賀子 (45歳)

会員番号 クー0284

私は15〜16歳のころからニキビが出始め、高校時代には、額からほおへとどんどん広がってしまいました。洗顔に注意しながら、自分なりに手入れをしました。が、20歳のころにはさらにひどくなり、皮が薄くなったのか、かぶれやすい、敏感な肌になってしまいました。

そんな私にビューティサポーを紹介してくださったのは「両目の下にあったシミが3年で消えたのヨ」という知人です。その方の顔を見ると、シミがあっただけなんて信じられないくらいきれいです。しかも、お手入れは「洗顔し続けただけな

のよ」とのお話。「本当にそんなにきれいになれるのかしら」と半信半疑でしたが、「まあ悪くはないだろう」と思った私は、ビューティサポールの広島オフィスへ電話をして説明とアドバイスを受け、この美容法を始めてみることにしました。それが、昭和62年10月6日のことです。

始めた当初、私の肌はカサカサとした感じになってきました。また、驚いたことに、そのうち顔の皮が日焼けした後のようにポロポロとむけ始め、顔全体が粉を吹いたようになってしまいました。「大丈夫かしら？」と不安でなりませんでしたが、紹介してくださった知人から「大丈夫だから続けてごらん」と励まされ、ビューティサポールの方からも事細かなアドバイスを受けて、どうにか続けることができました。

そして、私の肌が落ち着いてきたのは、始めて1年半くらいたってからでしょうか。時どき出ていた吹き出物も全然出なくなり、きれいな素肌を取り戻すこと

ができたのです。

自分の肌がきれいになったことから、私は友人にもどんどん、この美容法をお勧めしています。今までに17、18人くらいの方にご紹介したと思いますが、紹介した責任上、皆さんの肌を注意深く観察していると、私の場合よりも早く、見る見るうちにきれいになっていかれるのがよくわかります。

ほとんどの方が、1カ月もたつと肌ハリが出てきてくすみが取れ、あか抜けした顔になられます。また、始めて3カ月もたたないのに、ほおにある10円玉くらいの大きなシミのまん中が抜けたように白くなられた方もあります。

私の姉も、両ほおにニキビの跡のような黒いブツブツがありました。3、4カ月できれいに消えてしまい、最近では吹き出物も出なくなつたそうです。目の下にはつきりと出ていたシミがきれいに消えた方、50歳代になつてお始めになり、1年くらい後には肌に透明感が出てキメが整つた方と、挙げていけばきりがな

くらいで、皆さん「すごい！」と、とても喜ばれています。

最近、私が特に良かったと思うのは、平成7年10月、広島オフィスから延岡まで美容部員の方に来ていただき、アドバイスを開いたことです。アドバイスしていただいて、私自身も間違ったお手入れをしていたことを知りましたし、正しいお手入れにしてからは、肌の状態がいちだんと良くなったなと感じています。

美容部員の方のアドバイスは、使う化粧品が少なくても良い場合ははっきりと「これは必要ありません」と言ってくださいますし、セールス先行のアドバイスとは全く違います。自分たちの経験に基づいて、誠意のこもった助言をしていただけののは、何よりもうれしいことだと思えます。

私は、既にこの美容法をお始めになっている方にも、電話だけで説明を受けておられる方には、ぜひ一度、直接アドバイスを受けられるようにお勧めします。

# 私は最初からこの美容法です

岡山市 難波 美織 (23歳)

会員番号 ナ30194

私は、特別これといったトラブルがあったわけではありませんが、最初からビューティサポアの「洗い続ける素肌美容法」にして、今も、とても気に入っています。

私にビューティサポアのことを教えてくれたのは、Yさんという、高校時代の友達です。彼女は、お母さんに言われて石けんを使っていて、高校1年生のころからよく「これいいヨ」と言っていました。

トラブルがなかったといっても、全くないわけではなく、高校生になってから、

私の顔には、特に額から鼻の回りにかけてのいわゆるTゾーンに、吹き出物のようなくさくさく赤いニキビがポツポツと出ていました。また、中学2年生の時に水疱瘡にかかり、その時の後が、左目の下や眉の間、左ほおのあたりに点々とシミのように残っていました。

でも、それを私は特別気にしていたわけではありませんし、そのために何かお手入れをしようとも思いませんでしたから、友達が石けんを「いいよ」と勧めなくても、ずっと聞き流したままにしていました。

そんな私が、ビューティサポーターへ行ってみようかなと思ったのは、高校3年生の2学期になってからです。来春からはお化粧をするようになるし、どうせ使うなら、友達が良いと言っているものにしようという、軽い気持ちでした。私が、ひどいニキビのある友達と2人でビューティサポーターの岡山オフィスを初めて訪ねたのは平成6年12月2日ですが、その時は学生ということで、親の了解を取って

来るようにと言われました。そのため帰宅して父に言うと、父は「だまされないように」と一言だけ言って了解してくれましたので、12月9日に再びオフィスを訪ね、詳しい説明を伺ってお手入れをはじめました。

この美容法を始めて約1カ月たったころ、私の顔のニキビは、急に増えてきました。そのころ、睡眠不足が重なったり、胃の調子が悪かったりしたので、そのせいかもしれません。その時はオフィスに伺って相談し、洗顔の時こすりすぎないようになど、改めてアドバイスを受けました。

そのニキビも、1カ月くらいたつと引いてゆき、それから出たり引つ込んだりしていましたが、最近ほとんど出なくなりました。特に、額のニキビは、ビューティサポアのシャンプーに替えてから出なくなりましたから、それまで使っていたシャンプーと、何か関係があるのかもしれない。

また、最近になって気づいたのですが、石けん洗顔を続けるうちに、水疱瘡の

跡もいつの間にか無くなってしまいました。それに、以前は冬場になると、口の回りが乾燥してゴワゴワとした感じになっていたのですが、今はそれも気になりません。

私と一緒に始めた、ひどいニキビの友達は、まだ完全に消えているわけではありませんが、時どき会って見ると、以前に比べて、随分引いてきているなと思います。私は現在、市内の専門学校に通っていますが、特別にトラブルはないけれどビューティサポーターへ行ってみたいという友達があり、オフィスへ連れて行ってあげたこともあります。

今の私のお手入れは、洗って水分を与え、コンパクトと口紅を使うくらいのもので、基本的で簡単なものですが、もともと、こつてりと塗るお化粧品に興味がありませんし、私は今のままのお化粧品がとても気に入っています。将来、社会人になっても、私はこの美容法をずっと続けたいと思っています。

# 白い素肌を引き立てるメイクを

大阪府吹田市 藤野 カヨ (48歳)

会員番号 フー0063

私はオペラ歌手として、ヨーロッパのクラシックだけでなく、懐かしい日本の歌を琴の伴奏で歌う和琴唄（わきんうた）も手がけ、ヨーロッパなどでも好評をいただいています。

そういう仕事の関係上、舞台ではもちろんメイクをしますが、私は35歳くらいまで、日常生活ではノーメイクですごしていました。というのは、私は目鼻だちのはっきりした顔をしている方なので、それ以上、目立ちすぎる顔だちになるのが嫌だったからです。ナチュラルなメイクならと思いますでしたが、それもなか

なかできませんでした。また、もともと化粧品自体をそれほど信頼していなくて、最高の化粧品は皮脂だとも思っていました。

そんな私の顔にソバカスのようなシミが出始めたのが、35歳のころです。シミは次第に数が増えるとともに、一つひとつの大きさも大きくなってゆきました。たまらず、日焼け止めクリームを使ったりしましたが、ますます黒くなってゆくばかりです。こうなると化粧しないではおられなくなり、ほお紅を塗って隠そうとしていました。

ほお骨に沿って紅を塗り、ほかしてゆくというお化粧をするうち、できてきたのは、紅を塗った通りのシミでした。また、アイシャドーをつけたところにも、その通りにシミが出てきたのです。

私が、ポストに入っていたビューティサポールの石けんのサンプルを手にしたのは、このように、首と違って黒い肌になった顔に悩みながらも、年齢のせいだか

ら仕方がないのかなとあきらめかけていたころでした。そしてちょうどそのころ、母から、ビューティサポー発行の小さな冊子を渡されました。

その冊子を読んだ私は「これだ！」と思いました。皮脂の大切さ、洗顔が基本だということ、美しくなろうとする自然の力を生かすという考え方——まさに、私が考え、求めていたものだったのです。平成6年7月1日、私はビューティサポーに電話をして、「洗い続ける素肌美容法」を始めました。

それからのお肌の変化を、どのように表現すればよいのでしょうか。始めて1週間で、まずおでこが白くなり、8日目にはシミ意外の部分は首と同じ色になったのです。しかもシミの回りがピンクになり、シミ自体にはよく見ると、白い道が通ったように、亀裂が入っているではありませんか。始めたばかりなのに！とびっくりするとともに、毎日変化があるようで、鏡を見るのが楽しみになってしまいました。

それからは、シミは順調に消えてゆきましたし、顔だけでなく体も、石けんで洗ううちに白く白くなってゆきました。現在、シミはまだ薄く残っているのですが、美容院で「えっ、シミがあるんですか？」と言われたり、舞台照明の方から「藤野さんの肌が一番白い」と言われたりする肌にまでなっています。

また、昨夏はフランスで、自然光の中でリサイクルを開いたことがあります。その時はメイクさんが一緒に行っていなかったもので、自分で薄くメイクしましたが、シミはすべて隠れ、自然な感じに仕上がりました。

私は最初、美しく見せることを目的に作られた化粧品には、ビューティサポーターのものはかなわないだろうと思っていました。でも、自分で工夫しながら使ってみると、それは全く違っていたのです。素肌の美しさや唇の柔らかな質感を引き立てる、最高のメイクを楽しめるのです。私は、この世の中にこんな考え方をした会社があることだけでも、本当にうれしいことだと思っています。

ず〜っと、きれいでいたいから…

洗い続ける素肌美容法

定価 600円

2001年3月20日 初版発行

発行 ビューティサポール株式会社

東京日本橋店：東京都中央区日本橋3丁目4-12 日動八重洲ビル1・2F  
(本店) ☎03-5202-8633(代)

札幌店：札幌市中央区北4条西5-1アスティ45ビル7F709号室  
☎011-200-3088(代)

札幌三越店：札幌市中央区南1条西3-8三越札幌店10F優遊倶楽部内  
☎011-200-3232(直)

池袋店：東京都豊島区東池袋1-13-6JTB池袋ビル4F  
☎03-5911-0270(代)

千葉三越店：千葉市中央区富士見2-6-1千葉三越6F優遊倶楽部内  
☎043-224-3088(直)

横浜店：横浜市西区北幸1-5-3アーバンヨコハマビル9F  
☎045-317-2295(代)

名古屋店：名古屋市東区東桜1-10-35セントラル野田ビル7F  
☎052-951-7011(代)

大阪梅田店：大阪市北区梅田1-11-4大阪駅前第4ビル2F  
☎06-6342-0811(代)

神戸店：神戸市中央区加納町6-6-3摩耶松本ビル4F  
☎078-326-6900(代)

岡山店：岡山市駅前町1丁目1-25岡山会館4F  
☎086-221-5855(代)

広島店：広島市中区基町11-5防府土地広島ビル1・5・6・7F  
☎082-223-2771(代)

ピアベルピア薬局：東広島市西条栄町6-20ラ・フォーレ西条1・3F  
☎0824-20-8105

博多天神店：福岡市中央区天神3丁目11-22CSビル1・2F  
☎092-771-7360(代)

高宮工場：広島県高田郡高宮町

**URL** <http://www.piabelpia.com/>

フリーダイヤル ☎ 0120-438-074